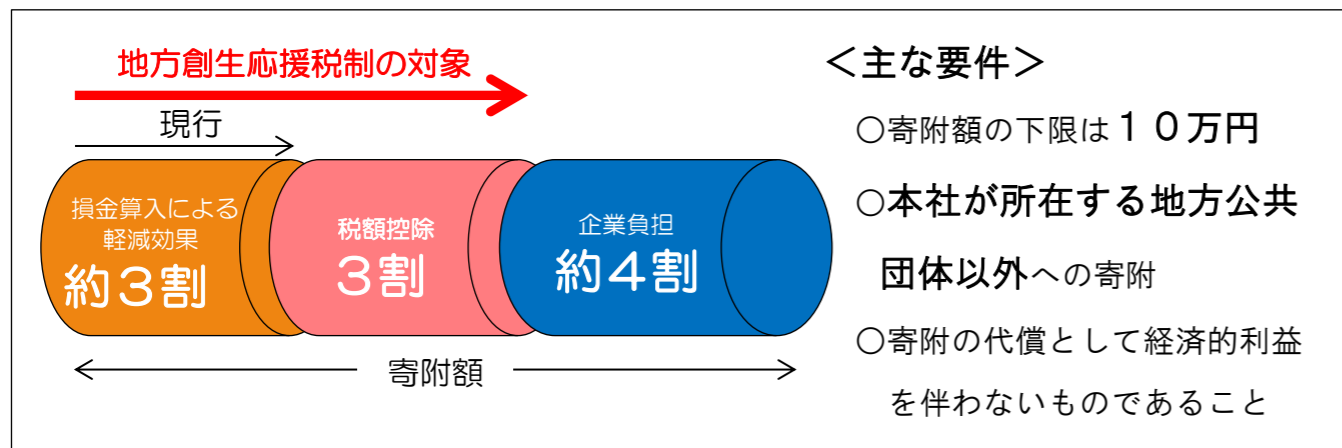


企業版ふるさと納税とは？

法人関係税が今までの**2倍**軽減されます



- ・内閣府が認定した「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に対する寄附を行った企業に対し、寄附額の3割に相当する額の税額を控除します（特例措置）。
- ・本制度の対象期間は平成28年度から平成31年度までとなりますが、平成29年度以降の寄附を募集しています。

寄附のメリットは？

上記の<主な要件>にあるとおり、「寄附の代償として経済的利益を伴わない」ことになっているため、直接的なお礼などはできませんが、「秋田県の地方創生を応援して下さった企業」として、次のPRをさせていただきます。

- ・秋田県公式Webサイト「美の国あきたネット」における企業名の公表
 - ・内閣府の認定後に知事への目録贈呈式の開催
- また、都道府県では、企業版ふるさと納税の活用に取り組んでいるところがまだ少ないため、マスコミから大きく注目されることが期待できます！

制度の問い合わせや、寄附のご相談など、まずは下記担当までご連絡ください。個人による「ふるさと納税」のご相談も、下記にてお受けしています。

ご相談・お問い合わせ先

秋田県 あきた未来創造部 あきた未来戦略課

TEL:018-860-1232 FAX:018-860-3870

E-mail: Akitamiraisenryaku@pref.akita.lg.jp

美の国あきたネット: <http://www.pref.akita.lg.jp>

(「秋田県 企業版ふるさと納税」で検索)



秋田県 企業版ふるさと納税 (地方創生応援税制)のご案内

秋田県は地方創生の取組を応援して下さる企業を募集しています。皆様のご支援をお待ちしています！



企業ゆかりの
地域の
再生を支援

白神山地

企業の力で 地方創生！

地域に
貢献して
会社をPR



秋田の里地里山



©2015秋田県んだッチH280088

- ・秋田の未来を担う人づくり
- ・秋田の豊かな暮らし・自然の継承
- ・秋田の交流人口の拡大

の3つを柱とし、寄附を募集しています。



秋田の創生に向けて、産業振興や人づくりなど、様々な取組を進めております。

「秋田の応援団」として、ともに取り組んでいただける企業の皆様の御支援をお待ちしております。

秋田県知事 佐竹 敬久

寄附を活用させていただき予定事業は8事業!

秋田の未来を担う人づくり

○読書でつながる秋田の元気推進事業



秋田県は、都道府県で唯一、読書条例と「県民読書の日」(11月1日)を制定し、「日本一の読書県」を目指しています。

本事業では、企業、商店等を読書活動推進パートナーとして取組を支援し、働き盛りの世代の読書環境の整備や身近に本があるまちづくりを推進します。また、様々な読書の楽しみ方を提案し、読書好きの子どもに育てるとともに、読書の喜びを伝えるブックリーダーやボランティアの育成等を行います。

○医工連携人材育成事業

学生を対象にした「医工連携公開講座」を開催し、医工連携の取組への関心を高めるほか、県内企業の展示ブースも開設し、企業の取組をPRすることにより、学生の県内定着を図ります。

また、県内中小企業向けの「医療福祉機器創生塾」を開講し、医療福祉機器製造産業への参入のための心構えや、医療機器の構造等について学ぶなど、医工連携分野の人材育成を行います。



○Aターン就職魅力発信事業



県外在住の30歳代から40歳代前半の子育て世代等に対し、同世代の方が本県にAターン(秋田県でのU・I・Jターンの呼称)就職し、良好な教育環境の中で子育てしながら、いきいきと働いている姿や、本県のAターン就職支援制度の内容を、インターネットやガイドブック等の媒体により紹介することにより、Aターン就職の一層の促進を図ります。

★ 企業の皆様がご関心のある分野の事業も検討できますので、ご相談ください。

秋田の豊かな暮らし・自然の継承

○白神山地保全推進事業



世界遺産白神山地の価値や魅力等に触れる機会を提供するとともに、これらを分かりやすく伝えるガイドの育成や、新たな散策・登山ルートの開設等を行うことにより、将来にわたって白神山地の保全を図ります。

- ・白神山地の価値と魅力を伝えるイベントの開催
- ・小学生向け自然体験ツアーの開催
- ・世界遺産の価値を守り伝える白神ガイドの人材育成
- ・自然を守り適切な利用を推進する歩道等の整備

○秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業

国土保全や水源涵養、癒やしをもたらす働きなど、多面的な機能を有する里地里山を国民共有の財産として後世に引き継いでいくため、県内外の企業や大学等(里地里山サポーター)と協働で行う里地里山の保全活動等に対して支援します。

- ・「守りたい秋田の里地里山50」として県から認定された地域及び里地里山サポーターによる保全活動等への支援
- ・同認定地域における営農の継続に対する支援
- ・首都圏におけるプロモーション活動の実施



○秋田のスマイルケア食研究開発事業



これまで「介護食品」と呼ばれてきたものを、低栄養を予防する食品、生活をより快適にする食品という視点で捉え直し、「低栄養予防」と「誤嚥予防」の二つの観点から、秋田産農産物を使った食品の研究・開発に取り組み、その技術を事業者に移転させることにより、高齢化社会を見据えた新たなカテゴリでの食品の商品化と販路開拓を図ります。

○楽しく運動健康づくり事業

職場の健診などで血糖値が経過観察となっている方に対し、将来糖尿病に進行することを防ぐため、健康運動指導士や栄養士等の専門スタッフの指導のもと、宿泊型の健康合宿を実施します。

健康合宿では、実際の運動や、調理体験を通じて良い生活習慣を学ぶなど、実践的な取組を行います。



秋田の交流人口の拡大

○「ゲーム×自治体」観光誘客推進事業



スマートフォンなどのGPS機能を搭載した携帯情報端末が広く普及し、GPS機能を活用した位置情報ゲームによる地域課題の解決に向けた取組が増えてきています。

平成28年度に実施した位置情報ゲームを活用した誘客可能性調査の結果を踏まえ、これらの位置情報ゲームを活用した交流人口拡大に向けた新たな手法に取り組むことにより、首都圏や海外からの観光誘客を図ります。